

教授 前田英寿 [maeda-h@shibaura-it.ac.jp](mailto:maeda-h@shibaura-it.ac.jp)  
研究室ホームページ <https://murbanism.net/>

## 6. 過去の卒業研究 (設計: リサーチしてデザイン)

### 1. 研究室の目的

都市デザインは快適で豊かな都市空間を形成するための技術行為です。前田研究室は建築学を基盤に都市の空間形成に係るリサーチ (観察分析) とデザイン (計画設計) を通して都市デザインを学びます。

### 2. 研究の方法と題材

- ① 建築と公共空間: 交通、公園緑地、河川港湾
- ② 地区・街区: 伝統的界隈、中心市街地、再開発
- ③ 都市の仕組み: 歴史・景観、制度政策、地域経営

### 3. 建築系都市デザインの職場

- ① 設計会社 (描く)  
建築設計組織や建設コンサルタンツの建築設計部門または都市計画部門
- ② 地方公共団体 (司る)  
都道府県市町村の公務員。建築職または土木職
- ③ 建設会社 (作る)  
ゼネコンやハウスメーカーの設計部門や開発部門
- ④ 不動産 (商う)  
UR都市機構、デベロッパ、鉄道会社、インフラ企業

### 4. 卒業研究の配属条件

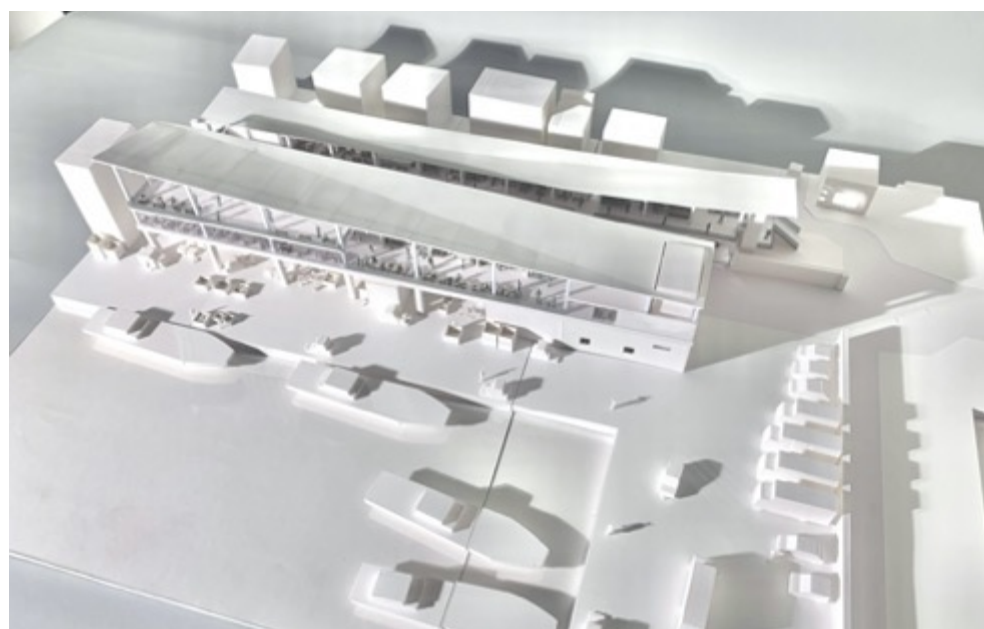
- ① 研究計画と志望理由 (面談に持参)
- ② 2-3年次のデザイン演習作品 (面談に持参)
- ③ GPA
- ④ 地域設計論 (AP・SA2 年後期) または都市デザイン論 (AP・UA3 年前期) の履修者が望ましい

### 5. 研究室説明会:

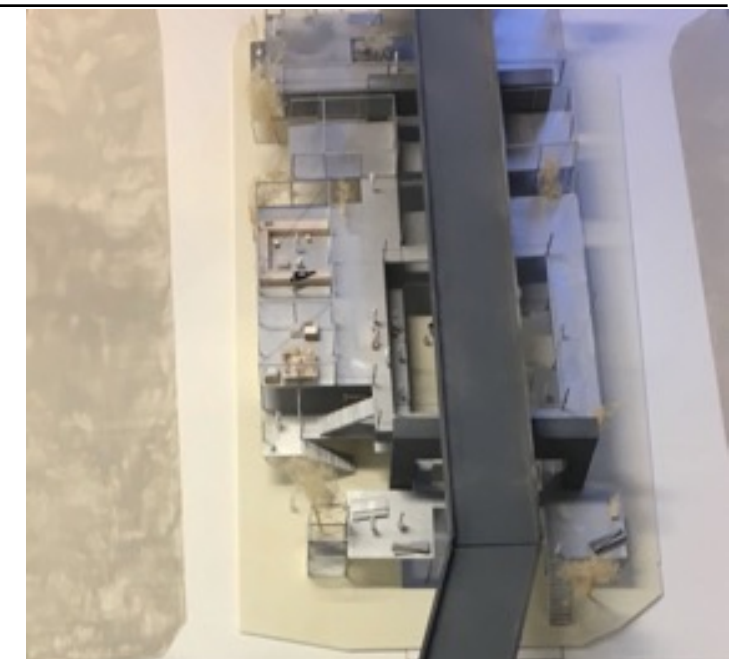
- 第1回11月22 (月) 午前9:30~10:00
- 第2回11月23 (火) 午前9:30~10:00
- 前田研究室07P32図書館直下。パソコン端末持参
- <https://shibaura-it.zoom.us/j/98477760509>



仮設可変建築による裏街区の市民利用



中心市街地近傍の漁業施設のリノベーション



高架下仮設建築を通じた市街地の縫合



旧河岸宿場町の排水機場と小さくて大きなミュージアム

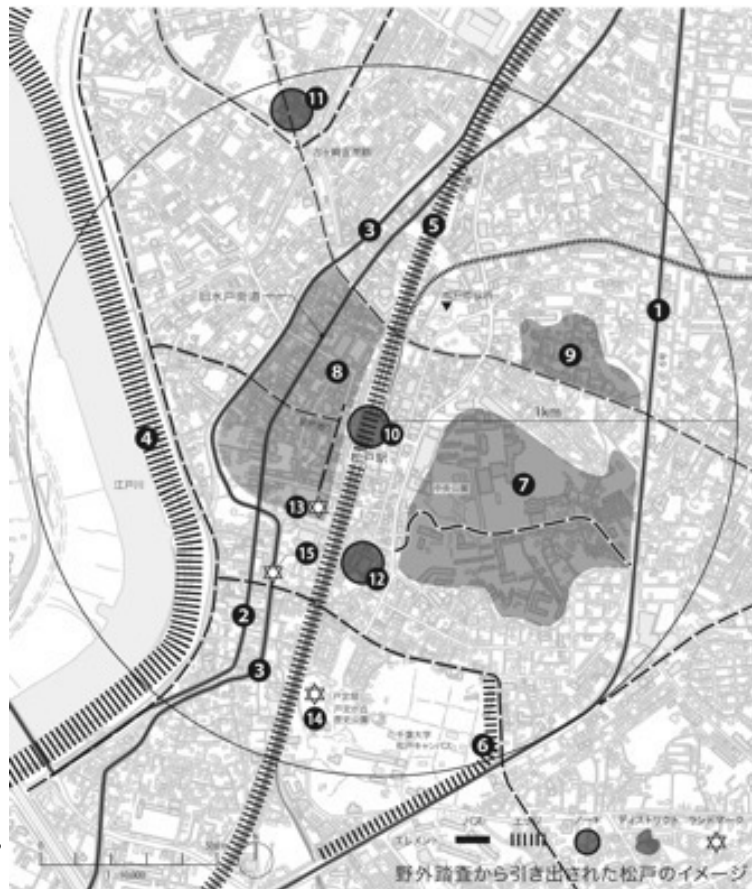
7. 研究室の1年

学部4年(B4)卒業研究（設計）

- 3月 ポートフォリオ各自
- 4-6月 ※リサーチ
- 7月 卒業設計テーマ決定
- 8-9月 夏休み
- 10月 設計第1次案
- 11月 中間審査
- 12-1月 卒業設計提出
- 2-3月 優秀作は学外発表

大学院修士課程

- M1前期 ※プロジェクト
- M1後期 ※リサーチ
- M2 修士研究（論文）



※リサーチ 現実の都市・地域や都市開発・再生の事例を調べる（左 まちを読み解く、右 横浜みなとみらい）

※プロジェクト 実際のまちづくりや地元と交流しながら課題を行う



静岡県清水みなとまちづくり

千葉県柏駅中心市街地アーバンデザインセンター

さいたま市浦和美園スタジアムタウン